

第2回議会活性化懇談会

日時：平成27年2月24日(火)18時30分～20時58分
場所：本庁舎大会議室
委員：9名出席（3名欠席）

1 開 会（委員長あいさつ）

2 ワークショップ

(1) グループ分け

→1グループ4人ずつの2グループ（委員長はどちらにも属さない）

(2) グループ作業（進行役、取りまとめ役、発表役）

テーマ① 市民に開かれた議会

② 市民参加の議会

③ どんな議会（議員）を望むか

3 発 表

→各班で作成したペーパーは別紙を参照

【第1班】

テーマ①、②を議会について、テーマ③を議員についてとして分けて考えた。

議会について

1. 市民が議会を傍聴したら年に1,000円程度を与える
方法等は検討してもらいたい。市民に興味を持ってもらうためには参加をしても
らう。しかし何かしらないと来てもらえないので、1,000円与える。
2. 市民に議会を見てもらう為に、出張議会を夜に行う
昼間は傍聴が期待できない。旧町か12地区に分けて持ち回りで夜におこなっては。
3. 会派を議員だけでなく市民も参加して作り、市民も政策づくりに参加して、議会
へ発議する
市長は1,000人もの職員を政策づくりに動員できるが、議員は議会事務局の局員
だけで、なかなか議員が政策まで携われない。そこで市民がボランティアで会派を
立ち上げる。様々な人たちが集まれば、議員が政策や公約を作る手伝いができる。
4. インターネット放送で市民が議会を見られるようにする
これはUstreamなどがあるので是非チャレンジしてもらいたい。

議員について

1. 議員が勉強する機会は平等
会派ごとの勉強は行っているようだが、議員全員で勉強できる機会を作る。
2. 議員が政策や公約を議会に発議する
選挙の際の公約が議会でも議論されていないのでは。公約を議会に発議することが
議員の職務。できない人は議員をやめてもらいたい。
3. 公約に対する進捗状況を年1回市民に公表する
議会だよりでもできると思うが、自分の公約がどのくらいできたか、途中でいい
のできちんと公表する。
4. 女性議員を増やす
女性は男性と違った感覚、視点を持っている。女性の議員を議会に出して女性の

意見を市政に反映していかなければアンバランスな部分はある。

その他（まとめ）

今の活性化委員の意見を聞くと、市民が本気で議会に参加するためには、市民が主導して会派を作ってそこに議員が入るといったことが必要ではないか。市議会を活性化する一番の力になるのではないか。

【第2班】

まとめを作らず、出た意見をすべて取り入れた。

①市民に開かれた議会 ②市民参加の議会

- ・Ustreamなどを使って議会中継を図書館などで流す
- ・中学生に議会を見せる
 - 18歳以上に投票権を与える動きがあるので、勉強の一部でもある。
- ・傍聴者に感想を聞いて議会だよりに載せる
- ・傍聴者増加のために、土日や夜の開催を考える
- ・市民の声を入れる箱を公民館など手軽に入れられる場所にも設置する
- ・お金のかからない選挙を目指してポスターは市が負担する
 - 女性や若い人たちが立候補しやすい環境を作ること。
- ・全議員が集まっての懇談会を年1回は開催する
 - 会派で行っているところもあるようだが、参加者が多くないと思う。全議員が出て市民の声を聞き、すべて執行部に意見をし、それでも納得がいかなければ一般質問を行う。
- ・会派の代表質問を取り入れる
 - 会派で研修等に行っているがその成果が見えてこない。研修等に行ったら代表質問として会派の意見をぶつける。
- ・議会だよりに年間報告を載せる
 - ページ数が増えれば予算もかかるが、市民に知らせるためにはそのほうがいい。

③どんな議会（議員）を望むか

- ・市の行政をチェックする役割を果たす議員になってほしい
- ・議員定数を削減してほしい
- ・議員のプロ化
 - 議員定数の意見の中で話が出た。報酬が少ないと厳しい面があると思う。議員数は減らして報酬を上げ、他の仕事をせずに議員の仕事に集中する。
- ・公約の検証を仕組化する
 - 委員会を作るなどして、年に1度くらい議会だよりに公約の進捗をのせてもいいのでは。
- ・公約を守る、信頼できる議員
- ・女性の議員を増やしてほしい
- ・女性の委員会を作って女性の意見をもっと吸い上げてほしい
- ・外国人から見た意見を拾い上げる
 - 同様にアパート、マンションには他市の人もいるので、そういった人の意見も議員にはきちんと聞いてほしい。

3. 5 発表を終えて

両チームから女性議員についての意見と広報についての意見が出たので各委員から意見を出してもらった

女性議員について

- ・お金がかからなければ、女性も若い方も立候補しやすいはず。市民も参加して会派をつくり、そこから立候補させたい。選挙資金を市民の方に協賛してもらい、ファ

ンドのような形にする。当選した人は次の選挙資金をファンドに貯めていく。落選するリスクを負ってまで立候補できる人は多くない。能力のある優秀な人ほどリスクを大きく考えると思うので立候補しにくい。

- ・女性にはどうしても家庭の制約等がある。時間はかかるのだろうが、立候補する意識が生まれやすい環境の中から出てきてほしい。自ら出たいと思う人から出てもらわないといけない。
- ・女性議員を増やさなければならないとは思っていない。志がある方が出る分にはかまわないのだが、女性が足りないから増やそうというのは違う。
- ・女性にも強い人はいるし、男性にもナヨナヨした人はいる。性別ではなく思想、政治に対するスタンスを重視したい。中身が適正であればと思う。
- ・2040年に全国の自治体の半数以上に消滅する可能性があるというレポートがあった。子どもを産む年代の女性が地元に残らなければその地域は衰退するということ。そう考えると女性の視点は重要で、女性議員はいたほうがいい。女性でないと言いつらい点もある。
- ・女性がいたほうが、女性の考え方が出てくるのでいいかとは思いますが、それには女性が（若い人も）選挙に出るための環境づくりが必要。あとは選挙で選ばれるかどうかになってくる。
- ・女性議員が絶対必要かといえば、そんなことはない。女性の意見を、男性の議員だろうが女性の議員だろうが集めてきて発表し、形にしていけばいい。女性議員がないのでバランスが悪いという考え方は本末転倒で、女性議員を増やすために選挙の方法を変える、議会の仕組みを変えるといった工夫をする必要はない。
- ・女性の意見を男性議員から議会の中で反映してもらうことも可能だが、今までのようになんでも男性にお願いしていく流れは変えていく時期だ。女性が出られるようにしていくことが、女性のためでなく市全体のためになることだ。

広報について

- ・傍聴者の感想も載っていると良いと思った。市民から見た議会に対する話を載せていったほうが多くの方が興味を持つだろう。
- ・ページ数をもっと増やしてもいいので、議会や会派の活動を載せるべき。市民が議員、議会が何をやっているのかわからない状態にならないようにしなければ。
- ・興味のある人に対して広報は良いツールで、細かい話が載れば載るほど価値がある。ただ読まない人が大多数の中では、新たに読み始める人が出てくるような仕掛けが必要では。内容の充実も必要だが、広報手段として他に手があるのでは。
- ・議会だよりは市議の補足資料で、本来は市民に生の声で議会であったことを伝えるのが一番。不可能であっても、そういった気持ちで市議にはいてほしい。議会だよりは興味のある人は読むと思うが、興味のない人は配られても見ない。機会をみて、自分は市議でこういうことをしていると行って回ってもいいと思う。
- ・例えば第三者が議長を取材した記事が面白いのであって、議長が自分で何をしたか書いた記事はあまり面白くない。もし多くの人に読ませたいならば、第三者機関が議会を記事にするようにして、第三者の視点で広報しない限りは無理だろう。
- ・読まない議会だよりに多額の予算をかけて発行するのであれば、年に1回興味を持てるような、誰もが見るような媒体で広報をするべき。例えば漫画のようなイラストにして配る、DVDにまとめて全戸に無償配布するという手がある。有効な部分にお金をかけた広報のほうがいい。
- ・議会側が市民に対して開きたいと思っている議会と、市民側が開いてほしいと思っている議会の形は必ずしも一致していないのでは。それが、広報が上手く機能していないことに繋がっている。内容を充実させていけば自ずと市民は見に行く。現在はそういう内容が伴っていないが、議会の議事などがそういう性質のものなのであれば、そんなに積極的にもてはやしてまでする必要もないのかもしれない。
- ・Ustream、議会だより、市民との懇談など色々な方法がなければ多くの方の関心とマッチするのは難しい。議会だよりは堅苦しく文字が小さくて、じっくり読む気になりにくい。見やすい、関心を引くようなデザイン、書き方にしていく必要がある。

- ・議会だよりだけでは態度や服装などがわからないし、熱意が伝わってこない。そういう意味では映像で見られるほうがいい。

4 次回の懇談会内容等について

→「議員とは」「議会とは」の2つに絞ってワークショップを行う

4月中旬以降に開催

※議長が懇談会からの報告を受けたら、その報告に対する活動報告を行うよう申し入れ、議長も了承した。

5 その他

- ・懇談会の模様及び意見のホームページ掲載について

(発言者を特定せず、意見の要点を箇条形式で記載。懇談中の写真掲載)

→了承

6 閉 会 (副委員長あいさつ)